



【薬と副作用】

70代の男性Aさんは、最近、足元が時々ふらつくようになり、物忘れが増えたとも感じ心配になり受診しました。服用している薬は高血圧の薬が3種類、脳梗塞の再発を防ぐ薬、不眠症の薬が2種類、そして腰痛の薬でした。Aさんのふらつきと物忘れはこれらの薬の副作用で血圧の薬が多く血圧が下がり過ぎていることもふらつきに影響していました。こうしたケースは高齢者によくあります。

高齢者に多い薬の副作用には「ふらつき・転倒」「物忘れ」「うつ」「せん妄」「食欲低下」「便秘」「排尿障害」などがあります。特に「ふらつき・転倒」は、骨折して寝たきりになることも少なくありません。ぜひ避けたいものです。

薬は通常、服用すると胃や小腸から吸収され、血液によって全身を循環します。そして目的の臓器に到達し（分布）、このあと薬の効き目が現れます。時間の経過とともに、薬は肝臓などで徐々に代謝分解されたり、腎臓から排泄されたりして効き目が消えていきます。高齢になると、肝臓や腎臓の働きが低下するため、薬の代謝分解が遅れて効き目が必要以上に長引いたり、薬の排泄が遅れて薬が体内に長く残ったりするため薬が効き過ぎてしまうのです。

薬の飲み忘れや飲み間違いを防ぐために複数の薬を服用時点ごとに一つの包装にしたり（一包化）、入れ物にいれたり、工夫することができます。病気ごとに異なる医療機関にかかることで薬が重複したり増え過ぎたりしないよう、他に使っている薬があれば、その都度伝えましょう。お薬手帳には自分の薬が記録されるので、1冊にまとめておいて受診ごとに見せることをおすすめします。



【7月の外来のご案内】

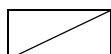
- 形成外科外来 7/1(土)、7/15(土)
- 内科外来 7/7(金)、7/8(土)城戸先生不在のため休診となります。
- 外科外来 7/13(木)星野先生不在のため休診となります。
7/20(木)倉林先生不在のため休診となります。
7/21(金)倉林先生不在のため、岡部先生代診となります。
- 整形外科外来 7/14(金)は金子先生不在のため休診となります。

7月の外来診療案内

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月の外来診療案内

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



午後休診日



休診日

TEL: 0284-71-0181

<http://www.anz.or.jp/>

【発行：医療法人杏林会 今井病院 広報委員会】